

**第72回国民体育大会 中国ブロック大会 ハンドボール競技  
競技上の注意**

【日時】 平成29年8月17日（金）16時

【会場】 呉市総合体育館 1階会議室

**1. 競技規則、チーム構成**

- ①当大会は、平成29年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則によって実施する。
- ②試合への参加は、チーム役員4名以内、選手14名以内の計18名以内とする。

**2. 競技会場・コート大きさ、競技時間**

①コート

競技会場	呉市総合体育館(Aコート)	呉市総合体育館(Bコート)
コートの大きさ	40m×20m	40m×20m

②競技時間は、全試合 30分ー10分(休憩)ー30分である。

**3. 競技方法等**

種別	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
競技方法	リーグ → 順位決定戦	トーナメント	トーナメント	リーグ

① トーナメント戦および順位決定戦で、正規の競技時間が終了したときに同点の場合は、第1延長戦・第2延長戦まで行い、それでもなお同点の場合は7mTC(5人制)を行う。

② リーグ戦での延長戦は行わない。

なお、リーグ戦の順位決定については、次のとおりとする。

- (1) 順位決定はポイント方式(勝:2点、引き分け:1点、負:0点)による。
- (2) 勝点が同点の場合は、25%ルールは適応せず、次のa～dの順序で順位を決定する。
  - a 得失点差の多いチームを上位とする。
  - b 総得点数の多いチームを上位とする。
  - c 同点チーム間での対戦結果の勝ちチームを上位とする。
  - d 抽選で、順位決定を行う。

**4. 競技時間・退場(失格)者の表示、終了・チームタイムアウトの合図等**

	呉市総合体育館(Aコート)	呉市総合体育館(Bコート)
競技時間の表示	電光公示時計	電光公示時計
表示方法(加算・減算)	加算式	加算式
退場(失格)者の表示	退場タイマー	退場タイマー
終了の合図	ブザー	ブザー
チームタイムアウトの合図	笛	笛

※退場者の入場に関しては、チームで責任をもっておこなうこと。

**5. 大会試合球**

- ① 試合球は、(公財)日本ハンドボール協会の検定球(モルテン、ミカサの人工皮革公認球)を使用する。
- ② 試合日および種別毎のメーカーは次のとおりである。

試合日・種別	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
8/18・19	モルテン	モルテン	ミカサ	モルテン

**6. 正誤表の提出**

監督主将会議後に正誤表を提出すること。チーム役員の記号は監督を「A」、他の役員をプログラム順に「B・C・D」とする。チーム役員以外のトレーナーについては正誤表の最下部に氏名を記入し、申請すること。競技中はベンチ後方の椅子に着席すること。

なお、試合毎のメンバー表の提出は不要である。

## 7. トスの実施、ユニフォームの確認とチーム役員の服、チーム役員・選手登録証の提出

- ① トスの実施、ユニフォームの確認はそのコートのオフィシャル席前で、第1試合は競技開始30分前、第2試合以降は前の試合のハーフタイム時に行う。その際、チーム代表者はGKとCPの全ての種類のユニフォーム(濃淡・番号が明瞭に識別できるもの)を持参すること。調整がつかない場合は、チーム番号の大きいチームが変更すること。アンダーシャツ・アンダーパンツを着用する場合は、ユニフォーム・短パンツと同色であること。また、ソックス、リストバンド等もチームで統一しておくこと。(平成29年度 JHA オフィシャル・テクニカルデレゲートの任務 7ページ 5-6 5-7 参照)  
また、選手のアームスリーブ、ロングアンダータイツ等の着用は認められない。  
なお、チーム役員は、相手チームのCPのユニフォームと同色のウェアの着用は、認められない。
- ② 併せてチーム代表者は、チーム役員・選手登録証をテクニカルデレゲート(TD)に提出すること。

## 8. メンバーの確認

- ① 監督主将会議で決定したチーム役員・選手だけが公式記録用紙に記載され、競技に参加することができる。代表者会議で申請した臨時トレーナーについては、ベンチ後方に着席すること。
- ② 試合開始前までにテクニカルデレゲートは、提出されたチーム役員・選手登録証を台帳(プログラム)・公式記録用紙と照合・点検しておくこと。

## 9. 公式記録用紙の確認、チーム役員用カードの着用

- ① 試合開始 10 分前に監督は、チーム役員の氏名・記号および選手の氏名・番号が公式記録用紙に正しく記載されていることを確認し、サインすること。
- ② チーム役員は、オフィシャル席に用意してある「チーム役員用カード」を着用すること。カードAは監督が、カードB・C・Dは他の役員が着用し、記録用紙に記載された記号と同一であること。試合終了時にはオフィシャルへ返却すること。

## 10. 松ヤニ・松ヤニスプレー等の使用

- ① 当大会は両面テープのみ使用可とする。
- ② 松ヤニ、松ヤニスプレー、すべり止め用クリーム・樹脂等の使用を禁止する。

## 11. 更衣、練習会場、二足制の遵守

- ① ユニフォーム等の着替えは、更衣室を利用すること。
- ② 練習会場としてサブコートを用意している(ボールの使用・可)(ゴール・無)。
- ③ 屋外でウォーミングアップをする際は、屋外用シューズに履き替えること。屋内・外兼用は厳禁とする。二足制を遵守しない場合、失格とすることがある。

## 12. コート練習、フロアへの入場

- ① コートでの練習は、第1試合のチームは試合前、第2試合以降のチームは前の試合のハーフタイム時および試合間とする。なお、コートでの練習は松ヤニ等の付着していないボールを使用し、屋外ボールの持ち込み・使用は禁止とする。
- ② 第2試合以降のチームのフロアへの入場は前・後半終了後とし、試合の妨げにならないよう静かに待機すること。

## 13. 交代地域での飲料水の補給

スロー付または完全にフタのできる飲み口の細い容器を使用し、シート・フロアを濡らすことのないよう注意すること。

## 14. テクニカルデレゲート、裁定委員会

- ① 当大会では、円滑な競技運営のためにテクニカルデレゲートを置く。
- ② 当大会の競技の健全化を図り、失格(3回目の退場による場合は除く)の判定があったとき、その処適切に行うために必要に応じて裁定委員会を開く。
- ③ 委員は、競技委員長・競技副委員長・審判長・副審判長とし、必要に応じて当該のテクニカルデレゲート・審判員・チーム役員等の関係者を同席させる。

## 15. その他

(公財)日本ハンドボール協会 HP「2017年度競技規則(2017.3.28)」ならびに「平成 29 年4月1日競技運営に関する通知(2017.4.1)」、「平成29年度 JHA オフィシャル・テクニカルデレゲートの任務(2017.4.1)」を熟読し、理解しておくこと。